



まつやま

発行:松山市役所/編集:総合政策部広報課/毎月1日・15日 ☎948-6705 FAX934-2578 HP http://www.city.matsuyama.ehime.jp/
一人でも多くの人を笑顔に 全国に誇れる、わがまち松山

主な内容 No.1218

- 特集 国民年金.....4・5面
- まちなか子育て・市民交流センターオープン...6面
- 市民ガイド.....7~11面
- 松山春まつり「お城まつり」.....12面

市公式携帯サイト 無料メルマガ配信中! 松山Smile通信 検索

まつやま農林水産まつり 新鮮な海の幸山の幸がお出迎え



瀬戸内海でとれた新鮮な魚介類が並ぶ



まつやま農林水産物ブランド「せとか」を試食



旬の野菜を前に生産者との会話に笑顔がこぼれる

「第6回まつやま農林水産まつり」が2月18・19日、アイテムえひめで開催され、2日間で約3万8000人の人出でにぎわいました。

今年75団体が出展し、松山でとれた旬の野菜や果物、瀬戸内海の新鮮な魚や加工品の展示・販売が行われ、来場者は松山の味を満喫しました。

18日に行われたオープニングセレモニーでは、野志市長

が「温暖な気候、穏やかな海でとれる山の幸、海の幸は松山の宝です。十分堪能してください」とあいさつ。

会場には朝早くから大勢の家族連れらが詰め掛け、お目当ての野菜や果物、魚介類な

松山のうまいを笑顔でまるかじり

保存してください。いつかまた お役に立ちます

「第6回まつやま農林水産まつり」が2月18・19日、アイテムえひめで開催され、2日間で約3万8000人の人出でにぎわいました。

今年75団体が出展し、松山でとれた旬の野菜や果物、瀬戸内海の新鮮な魚や加工品の展示・販売が行われ、来場者は松山の味を満喫しました。

18日に行われたオープニングセレモニーでは、野志市長

どを買って求めています。

また、かんきつ類のせとかやはるみ、甘平などの試食のほか、松山産の鯛めしなども販売され、来場者はそのおいしさに顔をほころばせていました。ステージイベントではゆるキャラクイズ大会なども行われ、親子が一緒になつて楽しんでいました。

生産者の声

愛情をかけ、時間と手間を惜しまずに作った特産品のひじきを、地元の人に「おいしい」と言ってもらいたく、それが一番うれしいです。

安居島ひじきクラブ 佐伯 恭子さん

松山にはデコボンやいよかんなど、おいしいものがたくさんあります。試食やイベントを通じ、たくさん食べて、おいしいものをいっぱい知ってください。

松山市認定農業者協議会 竹松 慎吾さん

参加者の声

絞りたてのみかんジュースや米粉パン、ちりめんがおいしかったです。小さい子どものためにも、地産地消を心掛け、地元でとれた安全でおいしいものを食べたいです。

近藤 翔太さん家族 (別府町)



3月17日(土) 利用開始

「育てよう街のオアシス・そして緑の遺産へ」をコンセプトに、一体的な緑地整備を進めている石手川緑地。市坪橋から立花橋までの「集いの草原エリア」約12ヘクタールの整備が完成(一部エリアを除く)し、3月17日から利用できます。

「集いの草原エリア」は、子どもからお年寄りまで集える場所として、芝生広場やスポーツ施設、健康・児童用遊具を設置しています。また駐車場を設けているほか、安心して利用できるようスロープや手すりを整備し、バリアフリーにも配慮しています。

石手川「集いの草原エリア」完成